

憲法しんぶん 速報版
発行 憲法改憲阻止各界連絡会議（憲法会議）
Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2023年9月21日(木)
NO. 1411号
本号3頁

総がかりなどが19日行動 戦争法(安保法制)強行採決から8年

憲法守るたたかい、あきらめない!!

安保法制（戦争法）の強行採決から8年となった19日、衆院第2議員会館前を中心に、「戦争する国づくり」に反対し、憲法どおりの政治の実現を求めて国会前行動が取り組まれました。参加した1100人が、「憲法違反の法律いらない」「9条壊すな」と声をあげました。主催は総がかり行動実行委員会と9条改憲NO！全国市民アクション。

主催者あいさつした総がかり行動実行委員会の菱山南帆子さんは「8年前の強行採決から、どんな状況でも毎月19日には集まって声をあげてきた。これが憲法を変えさせなかった大きな力になってきた」と訴えました。



社民党の福島瑞穂参院議員、立憲民主党の杉尾秀哉参院議員、日本共産党の田村智子参院議員があいさつし、参院会派「沖縄の風」の伊波洋一参院議員がメッセージを寄せました。田村氏は8年前の安保法制（戦争法）のたたかいを振り返り、「強行採決されたが、日本共産党はこの時に市民と野党の共闘に全力を尽くすと決め、そして8年たたかって来た」と語り、そして大軍拡・大増税を進める岸田政権を厳しく批判し、「平和を守るのはミサイルではなく外交だ」と訴えました。

弁護士で安保法制違憲訴訟全国ネットワーク事務局長の杉浦ひとみさんは、欧米中心の世界が変わりつつある中で、米国しか見ていない政治に日本の進路は任せられないと指摘。「憲法と平和を守るためにあらゆる手段に訴えていこう」と語りました。「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」事務局の福山真劫さんは、自公の暴走を止めるためには共闘しかないと強調。弁護士で「安保関連法に反対するママの会」の長尾詩子さんは「今の悪政に怒りしかないが、私たちは自分たちの暮らしをあきらめることはできない」と訴えました。

産経・FNN 世論調査 内閣改造後に支持率 38.9%にダウン

女性閣僚起用は評価も小淵選対委員長「評価しない」約6割

9月14日、岸田首相は低迷する内閣の支持率を何とか回復させようとの思惑か、内閣改造と自民党人事を行いました。前号で、直後の読売、朝日、毎日の世論調査結果を報じました。そして、この文末に各社の世論調査結果を示しています。それぞれ内閣改造・自民党役員人事を「評価する」が25～37%に過ぎませんでした。まさに「失敗」です。

産経・FNNがこの週末9月16日・17日に実施した世論調査で、内閣改造を「評価しない」は49.8%に達し、岸田内閣の支持率は、38.9%で8月より2.6ポイント下がりました。「支持しない」は56.1%でした。支持率が30%台に落ち込むのは、2023年1月以来8カ月ぶりになります。

内閣改造については、「評価する」が33.3%、「評価しない」は49.8%にのぼりました。過去最多に並ぶ5人の女性閣僚を起用したことについては、65.1%が「評価する」と答えました。

一方、自民党の選対委員長に、小淵優子氏を抜てきした人事については「評価しない」が58.7%となりました。

自民、公明両党の連立政権に国民民主党が参加する案は「賛成」が40.6%、「反対」が42.3%と拮抗しました。衆院解散・総選挙の時期については「再来年の任期満了まで必要はない」が28.7%で最多となり、「来年以降」(23.7%)、「年内」(21.3%)、「できるだけ早く」(19.8%)の順でした。

福島第1原発の処理水の海への放出が始まる中、福島県産などの水産物については、「安心」、「どちらかといえば安心」との答えがあわせて77.4%になりました。また、岸田首相が中国の李強首相に日本産水産物に対する輸入停止措置の撤廃を求めたことについて、76.9%が「評価する」と答えました。

岸田首相は、旧統一教会への解散命令の請求について、法に照らして最終判断すると会見で述べる中、政府による解散命令の請求については89.7%が「賛成」と答えました。

また、ジャニーズ事務所が、ジャニー喜多川元社長による性加害の事実を認めて謝罪し、藤島ジュリー氏に代わって東山紀之社長のもとで被害者への補償を行うとしたことについて、「信頼回復できない」との答えは56.3%となりました。

報道各社の世論調査結果

	調査日	内閣支持率	前回比	内閣改造の評価	
読売新聞	13～14日	35%	±0	27% ※	※は自民党役員人事への評価 含む
日経新聞	13～14日	42%	±0	28% ※	
共同通信	13～14日	39.8%	+6.2	37.6% ※	
朝日新聞	16～17日	35%	+4	25%	
毎日新聞	16～17日	25%	-1	設問なし	
産経新聞	16～17日	38.9%	-2.6	33.3%	

金銭疑惑絶えない維新の会

池下議員 市議が公設秘書兼職…議員報酬と秘書給与受け取る

週刊文春が報じた維新代表・馬場伸幸氏の「社会福祉法人乗っ取り疑惑」に見られるように、金銭問題の多い維新の会。代表がそうですから、維新の議員から様々な金銭疑惑が出て来ます。

池下卓衆議院議員(48)の事務所によりますと、池下氏はおととしの衆議院選挙で初当選した後、維新の大阪・高槻市の市議2人を、国費で給与が支払われる「公設秘書」として採用しました。公設秘書の兼職は、法律で原則禁止されています。議員が許可すれば認められていますが、必要な届け出がされていませんでした。

池下衆議院議員は「届けを出し忘れてしまい、誠に申し訳ない」と弁明しています。

1人は、公設秘書として採用されてから1年半後に市議の任期を終えるまで、議員報酬に加え年間およそ900万円の秘書給与を受け取っていました。

日本共産党の小池書記局長は、「税金の二重取り」と批判しました。小池氏は、池下氏が「事務的ミス」などと述べ、「維新の会」も「兼務は、何ら否定されるべき問題ではない」としていることをあげ、「事務的ミスで済まされる問題ではない。市会議員は市民に選ばれ、市民の代表として付託された役割がある。専念しなければいけない仕事だ」「国会秘書も、国会議員の活動とともに力を合わせて支えていくという点で、専念すべき仕事だ」と指摘。市会議員と国会秘書の『兼務』

などは想定されていたものではない。国民の納得を得られるとも思わない」とし、『維新』の政党としての姿勢が問われる」と語りました。

与党筆頭幹事新藤義孝氏 衆院憲法審査会から姿消す

衆参両院のホームページに、新しい憲法審査会の委員名簿が掲示されています。衆議院の場合は、9月15日現在の名簿です。下記に示した通りです。○印が新しく委員となられた方です。

ただ、幹事は自民党が5名から2名となっていますが、臨時国会での第1回目の衆院憲法審査会で「幹事」の補充が行われ、あと3名が選出・補充されます。野党の幹事の変更はありません。

特徴的なことは、これまでの与党筆頭幹事の新藤義孝氏の名前がないことです。新藤氏が経済財政・再生相に就任したためです。でも、あれだけ、好き勝手に衆院憲法審査会を仕切っていた新藤氏が大臣になるために、簡単に憲法審査会を離れるとは、なんか疑問を感じます。

衆院憲法審査会 委員名簿(9月15日現在)

役職	氏名	会派	役職	氏名	会派
会長	森 英介君	自民	委員	古川 禎久君	自民
幹事	柴山 昌彦君	自民	委員	古屋 圭司君	自民
幹事	山下 貴司君	自民	委員	細野 豪志君	自民
幹事	階 猛君	立憲	委員	松本 剛明君	自民 ○
幹事	中川 正春君	立憲	委員	務台 俊介君	自民
幹事	馬場 伸幸君	維新	委員	山田 賢司君	自民 ○
幹事	北側 一雄君	公明	委員	山本 有二君	自民
委員	井出 庸生君	自民 ○	委員	新垣 邦男君	立憲
委員	井上 貴博君	自民 ○	委員	大島 敦君	立憲
委員	伊藤 達也君	自民	委員	奥野 総一郎君	立憲
委員	石破 茂君	自民	委員	城井 崇君	立憲
委員	岩屋 毅君	自民	委員	近藤 昭一君	立憲
委員	衛藤 征士郎君	自民	委員	篠原 孝君	立憲
委員	越智 隆雄君	自民	委員	本庄 知史君	立憲
委員	大串 正樹君	自民 ○	委員	谷田川 元君	立憲
委員	大塚 拓君	自民	委員	吉田 はるみ君	立憲
委員	加藤 勝信君	自民 ○	委員	岩谷 良平君	維新
委員	門山 宏哲君	自民 ○	委員	小野 泰輔君	維新
委員	熊田 裕通君	自民	委員	三木 圭恵君	維新
委員	小林 鷹之君	自民	委員	伊佐 進一君	公明 ○
委員	下村 博文君	自民	委員	國重 徹君	公明
委員	田野瀬 太道君	自民	委員	角田 秀穂君	公明 ○
委員	中谷 元君	自民 ○	委員	玉木 雄一郎君	国民
委員	中西 健治君	自民	委員	赤嶺 政賢君	共産
委員	船田 元君	自民	委員	北神 圭朗君	有志

参議院憲法審査会 委員の変更 1名のみ

堀井巖(自民 幹事) ⇒ こやり隆史(自民 委員)

臨時国会での第1回目の参院憲法審査会で1名の「幹事」の補充が行われます。